

「統計データ利活用担当者会議」を開催

6月14日（木）及び15日（金）、全国の都道府県統計主管課の統計データ利活用担当者が集まる「統計データ利活用担当者会議」を開催いたしました。

1日目は、「統計データ利活用センター」の取組説明、センター内施設見学、相談・意見交換、2日目は千野統計局長の講演「良い統計とはどんな統計か?」、アクセンチュア（株）村重氏の講演「地方公共団体における課題解決とデータの活用」を行いました。

1. 会議次第

【1日目】6月14日（木）15:00～17:30

- 1 開 会
- 2 統計局長挨拶
- 3 議 事
 - (1) 統計データ利活用センターについて
 - (2) 平成30年度の取組予定について
 - (3) センター内施設見学
 - (4) 統計データ利活用に関する相談・意見交換

【2日目】6月15日（金）9:30～11:30

- 1 講 演
 - (1) 「良い統計」とは、どんな統計か? ～統計の品質について～
講師 総務省統計局長 千野 雅人
 - (2) 地方公共団体における課題解決とデータの活用
講師 アクセンチュア株式会社デジタルコンサルティング本部
シニア・マネジャー 村重 慎一郎
- 2 閉 会

2. 会議の様様



千野統計局長挨拶



センター内施設見学（執務スペース）



センター内施設見学（オンサイト施設・運用管理施設）

統計データ利活用に関する相談・意見交換では、有識者（和歌山大大井教授、和歌山県立医大下川教授、同志社大宿久教授、岡山大中村教授、近畿大安孫子教授）にアドバイザーを務めていただき、グループ別の意見交換を開催しました。



統計データ利活用に関する相談・意見交換



千野統計局長講演



アクセンチュア（株）村重氏講演